

## 【古布・古着の出し方と回収品目】

\*\*\* 使う人の身になった“思いやり”がルールです \*\*\*

### 《出し方》

- \* 基本は洗って出すこと、わざわざクリーニング店に出す必要はありませんが、自分でも使える状態、タンスにしまえる状態を出してください。
- \* 適当な大きさに束ねて、汚れないように出してください。
- \* 濡れたもの、汚れたものは回収できません。箱入りでの回収もできません。
- \* 雨天等で濡れると回収出来ませんので、透明袋に入れて出してください。
- \* ツーピースのようなセット物は、セットがくずれないようにしてください。
- \* ボタンやベルトなどの装飾品は、取り除かずに出してください。



### 《回収品目》

基本的には一般家庭の繊維製品は殆どリサイクルできますが、以下にリサイクルできる物、できない物のおおまかなリストを作成しましたので、ご参考にしてください。

○回収に出せる物	×回収に出せない物
○ 衣類	× 泥、油、ペンキなどで汚れたもの
○ ツバのある帽子(ニット製、制帽は除く)	× 敷布団、掛け布団、枕
○ 靴下(破れていない左右揃った物)	× 絨毯カーペット、靴
○ ハンカチ・スカーフ・ネクタイ	× 足拭きマット、便座カバー
○ ブラジャー・スリッパ・ガードルなどの下着類	× 使い込んだ雑巾、スリッパ
○ 毛布(ウール製、アクリル製もOK)	× ペット用に使った毛布、タオル
○ シーツ(冬シーツもOK)	× コタツの下敷き、電気毛布
○ レースを含むカーテン(事業系は除く)	× ビニールの雨合羽、雨傘
○ 布団カバー	× 会社の制服、ユニホーム
○ カバン・バッグ・スポーツバッグ	× ベッドマット
	× 仕立てくず(裁断くず)